

1. 事業概要

事業名	内部管理(法人会計)			
目的及び内容	事務、各種会議開催、車両管理費等			
目標(値)		H23年度	H24年度	H25年度
	目標値			
	実績値			

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度(計画)	
コスト	5,823,720	5,364,920	6,198,043	5,560,361	
事業費	1,855,520	1,396,720	2,170,883	1,533,361	
財源内訳	補助金・負担金	230,000			
	うち県分				
	受託料等			79,214	80,000
	うち県分			79,214	80,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	830,000	655,000	560,476	483,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	795,520	741,720	1,531,193	970,361	
人件費	3,968,200	3,968,200	4,027,160	4,027,000	
職員別内訳	役員				
	正規職員	3,968,200	3,968,200	4,027,160	4,027,000
	嘱託職員				
	臨時職員等				

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	—	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>会計業務、定期提出書類作成業務などを税理士事務所に委託をおこなったため、コストが上がった。</p>		

1. 事業概要

事業名	公1 障害者のスポーツ活動の振興			
目的及び内容	1. 全国大会強化派遣受託事業 2. 県大会開催受託事業 3. 選手強化育成事業 4. 実行委員会開催受託事業 5. 団体強化派遣受託事業 6. 障害者スポーツ活動支援助成事業 7. スポーツ教室等開催事業			
目標(値)	県大会参加者			
		H23年度	H24年度	H25年度
	目標値	1000名	1000名	1000名
	実績値	920名	926名	799名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度(計画)	
コスト	28,141,001	27,143,463	31,706,705	30,479,765	
事業費	16,236,001	15,238,463	19,625,225	18,398,765	
財源内訳	補助金・負担金			1,000,000	
	うち県分				
	受託料等	13,208,978	12,862,436	15,360,725	16,650,000
	うち県分	13,208,978	12,862,436	15,360,725	16,650,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	2,000,000	2,075,000	1,780,910	1,535,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	1,027,023	301,027	1,483,590	213,765	
人件費	11,905,000	11,905,000	12,081,480	12,081,000	
職員別内訳	役員				
	正規職員	11,905,000	11,905,000	12,081,480	12,081,000
	嘱託職員				
	臨時職員等				

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	全国大会強化派遣受託事業については、前年を上回る好成績を残した。 県大会開催受託事業については、参加者数の大幅な減少があった。特に多くの参加者がある、フライングディスク競技、陸上競技を西部地区で開催したことが減少の大きな要因である。 選手強化育成事業においては、「地域におけるスポーツ活動振興事業」と「トップアスリート強化支援事業」を実施した。前者においては、地域におけるスポーツ環境の基盤整備が進んだ。また、後者においては強化委員会にて、強化選手を決定し、チームによる支援体制にて強化を行った。 障害者スポーツ活動支援助成事業にて、県内の障害者のスポーツ活動をおこなう団体に助成をおこなうことで、障害の理解促進を図った。 ボッチャの研修や教室を開催することで、県内へボッチャ競技の普及・啓発を積極的に行った。		

1. 事業概要

事業名	公2 障害者のスポーツ活動に関する調査研究及び啓発広報			
目的及び内容	1. 啓発広報事業 2. 協会表彰・激励賞贈呈事業 3. 障害者スポーツの集い 4. 障害者スポーツ関係者会議			
目標(値)	障害者スポーツの集い参加者数			
		H23年度	H24年度	H25年度
	目標値		500名	700名
	実績値		645名	505名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度(計画)	
コスト	2,353,444	3,353,080	3,230,193	2,643,116	
事業費	369,444	1,369,080	1,216,613	629,616	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	17,380	86,476	39,607	40,000
	うち県分	17,380	86,476	39,607	40,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	352,064	1,282,604	1,177,006	589,616	
人件費	1,984,000	1,984,000	2,013,580	2,013,500	
職員別内訳	役員				
	正規職員	1,984,000	1,984,000	2,013,580	2,013,500
	嘱託職員				
	臨時職員等				

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	ホームページをリニューアルし、県民に対して情報を得やすくするように努めた。 障害者スポーツの集いについては、「島根県レクリエーションフェスティバル」と「スキー・スノーボード教室」を開催したが、前者において大幅に参加者数の減少がみられた。開催地(松江市鹿島町)が要因であると考えられる。なお、全体の参加者数は減少したものの、特別支援学校、施設等の障害者団体から参加が多くみられた。 障害者スポーツ関係者会議では、競技団体等参加枠を拡大したことで、障害者スポーツの理解・啓発が促進された。		

1. 事業概要

事業名	公3 障害者スポーツ活動の支援者育成			
目的及び内容	1. 障害者スポーツ活動の強化支援 2. ボランティアバンク運営事業 3. 障害者スポーツ指導員活動促進助成事業			
目標(値)	障害者スポーツ活動を推進するためのキーパーソンとなる障害者スポーツ活動支援者数			
		H23年度	H24年度	H25年度
	目標値	450名	500名	500名
	実績値	460名	460名	480名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度(計画)	
コスト	2,395,032	2,267,982	2,448,075	2,275,060	
事業費	411,032	283,982	434,495	261,560	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	18,960	58,498	39,607	40,000
	うち県分	18,960	58,498	39,607	40,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入		100,000	84,921	73,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	392,072	125,484	309,967	148,560	
人件費	1,984,000	1,984,000	2,013,580	2,013,500	
職員別内訳	役員				
	正規職員	1,984,000	1,984,000	2,013,580	2,013,500
	嘱託職員				
	臨時職員等				

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	支援者数は微増であるが、障害者スポーツを推進するうえでのキーパーソンとなる「障害者スポーツ指導員」で組織する「島根県障害者スポーツ指導者協議会」と、今後の活動支援者の育成及びその活用方針決定と活動の方策等について協議を重ね、事業を協働することで、支援者の活性化を推進できた。		

経営評価報告書[事業実績総コストシート(各法人共通)]

(C)

コスト等の推移

(単位:円)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度(計画)	
総コスト	38,713,197	38,129,445	43,583,016	40,958,302	
事業費	18,871,997	18,288,245	23,447,216	20,823,302	
財源内訳	補助金・負担金	230,000		1,000,000	
	うち県分				
	受託料等	13,245,318	13,007,410	15,519,153	16,810,000
	うち県分	13,245,318	13,007,410	15,519,153	16,810,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	2,830,000	2,830,000	2,426,307	2,091,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	2,566,679	2,450,835	4,501,756	1,922,302
人件費	19,841,200	19,841,200	20,135,800	20,135,000	
職員別内訳	役員				
	正規職員	19,841,200	19,841,200	20,135,800	20,135,000
	嘱託職員				
	臨時職員等				
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	19,841,200	19,841,200	20,135,800	20,135,000
	うち県分	19,841,200	19,841,200	20,135,800	20,135,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)					
総コストの財源内訳	補助金・負担金	230,000	0	1,000,000	0
	うち県分	0	0	0	0
	受託料等	33,086,518	32,848,610	35,654,953	36,945,000
	うち県分	33,086,518	32,848,610	35,654,953	36,945,000
	(上記のうち指定管理料)	0	0	0	0
	県が造成補助した運用財産の取崩収入	0	0	0	0
	資産運用収入	2,830,000	2,830,000	2,426,307	2,091,000
	使用料・入場料等	0	0	0	0
	借入金	0	0	0	0
その他(上記以外)	2,566,679	2,450,835	4,501,756	1,922,302	
総コスト(財源内訳の計)	38,713,197	38,129,445	43,583,016	40,958,302	